

## ～下記の研究を行います～

# 『がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と 活用に関する研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究

【研究の主宰機関】 国立がん研究センターがん対策情報センター臨床情報部

【研究代表者】 東 尚弘

【研究の目的】 院内がん登録と関連した診療の質の指標（Quality Indicator：QI）の収集を行い、がん臨床情報データベースの構築し、その活用を通じて、がん診療提供体制の整備を目的としている。

【研究の期間】 研究許可日～2019年6月30日

【研究の方法】

### ●対象となる患者さん

2015年1月から2015年12月末までにがんと診断され、診断時に院内がん登録された方

### ●利用する試料・情報の種類

①患者基本情報：全ての診療・保険請求情報（DPC/レセプトデータ）

②疾患情報：院内がん登録情報

### ●外部への試料・情報の提供

大国立がん研究センターがん対策情報センター臨床情報部へ電子的配信によって、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報には削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### ●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

国立がん研究センターがん対策情報センター臨床情報部 東 尚弘 ほか

全国の国指定およびがん拠点病院、地域がん拠点病院、そのほか、都道府県の推薦を受けて院内がん登録を国立がん研究センターがんがん対策情報センターへ提出している施設と、書面にて参加に同意した施設。

国立がん研究センターがん対策情報センターホームページ

（<http://ganjoho.jp/public/index.html>）を参照

②既存試料・情報の提供のみを行う機関

①機関と同じ

【研究の資金源】

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター 外科

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

副院長 中森 正二

研究代表者

国立がん研究センターがん対策情報センター臨床情報部

東 尚弘